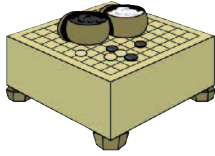


## 同好会報告

## 囲碁同好会



囲碁同好会は原則毎月第4木曜日11時から、神田須田町で定例囲碁会を開催しています。

常連参加者は澤木誠一(昭26電)、富田鉄人(昭32電)、大塚廉造(昭32化)、宮川良一(昭34機)、後藤重久(昭38電)、小野鐵雄(昭38土)、柳沢幹(昭40建)、赤川均(昭41電)、田口芳美(昭43電)のみなさんとなっています。

昨年11月の総会に初参加された今井正洋さん(昭40機)が囲碁をされるとい同好会に参加頂きました。棋力を聞いてびっくり、県代表に準ずるレベルです。

今回自己紹介と囲碁の関わりについて、書いていただきました。棋風は温厚なお人柄同様じっくりとした本格派とお見受けしました。

## 自己紹介と囲碁との関り

今井 正洋 (昭和40年機械科卒)

私は、にかほ市の出身です。にかほ市は鳥海山の裾が日本海に延びる風光の美しい町です。子供の頃は丘陵に油田の槽が点在していました。今は風車に変わりましたが私の原風景です。父は帝石で石油の掘削をしていました。町は鉱山の大きな気が満ちて、夏の仮装祭りや色々な行事を、子供心にわくわくして待っていました。ひとつ年上の従兄が秋工だったことから私も秋工に入ることになりました。入学して最初の授業で「ガマ先生」が教室に入って来られるなり黒板にすらすらと詩を書き、朗々と読み始めました。大凡、青春をたたえる詩でしたが先生の風貌と共に強く印象に残っています。列車で1時間の通学時間には吉川英治の「新書太閤記」全十三巻に読み耽りました。肝心の勉強にはほとんど熱が入らず、それでも沖合天然ガスを原料とする化学コンビナート内に出来て間もなかった協和ガス化学工業(後にクラレ)に入社することができました。新潟工場でプラント設計に22年、大宮とつくば研究所で商品開発(CAE: コンピュータ援用設計)に23年携わり、63歳で定年退職しました。現在はつくば市に住んでいます。

私が碁を覚えたのは入社後のことです。寮で先輩が碁を打っているのを見て覚えました。覚えてたちまち碁の不思議な面白さに引き込まれ、早速数万円もした高川秀格打碁集を買い込み、意味も分からぬままに石を並べていました。その時から碁は私の大切な趣味になっています。

この度、東京秋工会囲碁同好会のお仲間に入れていただくことになりました。赤川代表の懇切なお世話と後藤さんのご好意による素晴らしい環境の下で碁が打てることはとても幸せです。東京秋工会名誉会長の澤木さん始め同好会の皆さんはとても優しく、いつも楽しく碁を打たせていただいています。



今井正洋氏(右)

## 囲碁同好会

代表 赤川 均 (昭和41年電気科卒)

囲碁同好会への連絡は東京秋工会HPからメール、または事務局宛て電話にてお願いします。

## ハイキング同好会



平成30年度の活動報告を致します。

◆平成30年4月21日山梨県上野原市の花で人気の山坪山(1102m)に3人で登りました。天気は快晴で予報では夏日、登山口の御岳神社前に10:50到着、早速細いジグザグの道を進む。結構勾配がきつく息が上がって30分で最初の給水タイム、更に15分ほどでヒカゲツツジ・イワウチワ群生地などの立て札があるが全く花が咲いていない。しばらく登り高度が上がるにつれてミツバツツジ・イワカガミが散見したがイワウチワは全く咲いておらず落胆。予定より15分早く山頂到着。人でいっぱいなのですぐに証拠写真を撮り少し下った日陰で昼食休憩13:20下山開始し、「羽置の里びりゅう館」に向かう。結構急坂がありトラロープに助けをかり2時間でびりゅう館に到着。しばらく休憩していたら臨時バスを出すとの事で予定より15分早く帰途についた。今回の山行は登り2時間弱下り大小5・6カ所のアップダウンがりの山歩きを楽しんだ。



坪山のイワカガミ

◆4月29日恒例の高崎市相間川溪谷での山菜採り、30日浅間隠山(1756m)登山を6人で行いました。29日は高崎駅から直接相間川溪谷に向かいます。慣れたメンバーなので山菜採りは1時間で切り上げて「くらぶち相間川温泉」に入浴。夕方6時半嵯峨さんの別荘で佐藤弘さんの心づくしの料理で21時半まで飲み会です。翌30日朝食後4名で二度上げ峠登山口から浅間隠山に90分で登頂。下山は60分でした。この日の天気は快晴で27℃の夏日、かなりの汗をかきました。



相間川溪谷シドケの群生

◆6月9日は人気のハイキングコース景信山～高尾山を縦走しました。

中央本線高尾駅に9時集合、参加者は5人です。JR高尾駅前の小仏行のバス乗り場はすでに長い行列が出来ている。幸い1台増便が出て皆座ることができた。20分程で終点の小仏バス停着。混雑を回避し他のハイカーの最後尾から登



高尾山

山口を目指すことにした。景信山(727m)は低山とは言え始めは結構な急坂が続く2度の小休憩で11:20山頂到着、昼食休憩には早いので写真を撮りすぐに小仏城山を目指し12:10到着。ここはたくさんのテーブルがあり食事をするにはありがたいです。12:50一丁平へ向けて出発13:15到着、ここからは整備された木道・階段が多く歩きやすいが膝関節に負担がかかる。およそ30分で最後の石段200段余りを登りきり高尾山山頂(599m)到着。写真を撮り小休憩後、琵琶滝コースを下り15:10高尾山手前の紅葉屋で小一時間の反省会で終了。

◆7月21日日本百名山の一座群馬県の名峰赤城山に5人で挑みました。JR高崎駅前に9時集合2台の車で大沼湖畔にある駒ヶ岳登山口前の駐車場に10:30到着、標高1200mのこの地点まで来るとさすがに涼しい。始めは結構な急坂が続く長い鉄階段が2箇所あり11:45分1685mの駒ヶ岳山頂到着。すぐに証拠写真を撮り黒檜山へ向かう。